

類別名称：歯科材料 08 歯科用石膏及び石膏製品
一般医療機器 一般名称：歯科鑄造用石こう系埋没材 JMDNコード：70900010

販売名：東洋クリストバライト ONE

※※【警告】

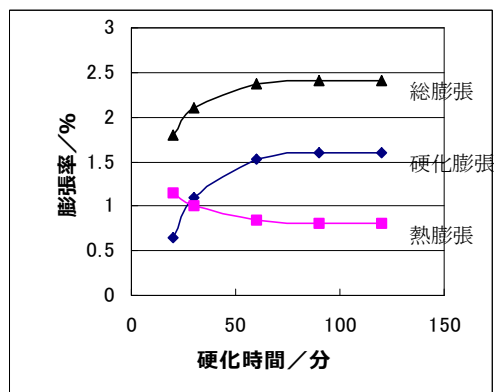
本品はシリカを含有する。遊離シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるため、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置や公的機関が認定した防塵マスク等を使用すること。

※※【形状・構造及び原理等】



該当規格：JIS T-6601「歯科鑄造用石こう系埋没材」
種類：タイプ1・クラス2（固定性修復物用・急速加熱）
形状：粉末 主成分：クリストバライト、石こう等の混合物
物理的性質

試験成績（測定法 JIS T6601） 水温 23℃	
混水比	粉 100g：水 33mL
流動性	140mm
硬化時間	9 分
圧縮強さ（2 時間後）	2.9MPa
硬化膨張（20 分後）	0.65%
熱膨張（20 分後）	1.15%



【使用目的又は効果】

使用目的、用途

無水けい酸、クリストバライトと石こうを主成分とし、埋没 20 分後の短時間鑄造に適した鑄造用埋没材。金・銀合金、パラジウム合金などの急速加熱法及び通法による鑄造を目的とする。

【使用方法等】*

- 混水比 粉末 100g:水 33mL（標準）
- 練和時間 手練り 30 秒 真空練和 30 秒
- ①ヒートショックとして焼却する場合
埋没・鑄造 埋没後リングの上面を平らに仕上げ、20 分後、700℃に加熱したリングファーンネスに入れ、30 分間係留後、鑄造を行います。
- ②翌日にタイマーなどで焼却する場合
埋没・鑄造 埋没後リングの上面を平らに仕上げ、リングファーンネスに入れ、室温～400℃まで徐々に加熱します。（約 30 分間）さらに鑄造金属に応じて、600～700℃まで加熱し 30 分間係留後、鑄造を行います。

③光造形樹脂などを焼却する場合

埋没・鑄造 埋没後リングの上面を平らに仕上げ、30 分後、800℃に加熱したリングファーンネスに入れ、60 分間係留後、700℃までリングの温度を下げ、鑄造を行います。

※リング温度が 800℃だと鑄造巣が発生するため、必ず 700℃まで降温すること。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- パターンの先端からリングの上面まで 5mm 以上確保すること。
- ヒートショックとして焼却する場合、埋没 20 分後から焼却ができ、静置時間により硬化膨張を変えられる。（左グラフ参照）
- 翌日にタイマーなどで焼却する場合は、水に浸す事無く室温からの焼却をする。係留時間はリングの大きさによるが、60 分間以上が好ましい。
- 攪拌用ラバーボールは専用にし、他の材料と兼用しないこと。

【使用上の注意】

- 使用注意
 - ①本材を使用する際には、粉塵による人体への影響を避ける為、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
 - ②本材は、目に入らないように注意すること。万一目に入った場合は、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
 - ③本材を加熱する際には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、加熱により発生するガスを吸入しないこと。
 - ④本材の破碎・粉碎等の際には、眼の損傷を防ぐため、防護メガネ、防護マスクなどを使用すること
 - ⑤本材は、〔使用目的、効能又は効果〕の項に記載の用途以外に使用しないこと。本材を説明書記載の用途以外に使用しないこと。
 - ⑥本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
 - ⑦本材を使用する際は、皮膚に触れないよう、保護手袋などを着用すること。
 - ⑧本材の使用により、発疹、皮膚炎などの過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

〔貯蔵・保管方法〕

- ・使用の都度、密栓し、乾燥した状態を保つこと。
- ・本材を湿度の高い場所に放置しないこと。
- ・室温保管

〔使用期限〕

- ・未開封時：製造より 24 ヶ月
- ・開封後：6 ヶ月 [自己認証（当社データ）による]

包装

- ONE 4kg 箱-----質量 2kg 袋×2
- ONE 20kg BOX-----質量 2kg 袋×10

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元：株式会社 東洋化学研究所
製造元：同
住所：〒173-0004 東京都板橋区板橋 4-25-12
電話番号：03-3962-8811
ファックス：03-3961-1859